

# 「鯛一郎クンだより」

## こりゃ～鯛したもんだ!

### 2015年のテーマ!!

思いっきり喜ぼう! 思いっきり楽しもう!!

社長あいさつ



長い長い、ホントに長い赤潮がやっと終わりました。取り引き先の皆様には本  
当にご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。  
今年の赤潮対策は「ジツと我慢!」。昨年の様子を見ているとエサをやった  
り移動させたりしている人が割と魚を殺してると感じ、鯛を殺さず守る事を最優  
先させエサをやらずジツと我慢をし続けました。お陰さまで少しも殺す事なく乗  
り越えさせて頂きました。殺した人、そうでなかった人...比べてみるとそれは  
「運」のようにも見えましたし「ツキ」のように感じました。誰がどうなってもおか  
しくない中、そう感じながら作業をしておりました。さて回復させて出荷です。皆  
様、良かったらまた鯛一郎クンをどうぞ宜しくお願いいたします。感謝

### 6/17 『魚錠さん』『ヤマナカさん』来社

少し前に魚錠さんを訪問させて頂き「現場を見ずして鯛一郎クンを語らないで下さい!」...なんて言  
っおりましたが早速、見学に来て頂きました。「ヤ  
マナカ」のバイヤーさんも熱くて沖でも事務所でも  
質問責めです。2日目の鯛一郎クンを食べて  
「全然違う!!」と感じ今日の宇和島となったそう  
です。その秘密を感じて頂きましたでしょうか...



各部署のプロフェッショナルが揃われての来社です!!



### 6/20 『藻場』つくり

4年目の藻場つくり。昨年撒いた所の  
そこから藻が生えて成果を目で確かめながら取り組む今年は勢い  
が違います。地元の漁師さん、青年漁業者、それに県や市の方々が  
一致団結して取り組む藻場作り。藻陰に小魚が見え一緒にユラユラと  
揺れています。小さな取組みかも知れませんが夢は大きく、「甞れ豊か  
な海よ!」...であります。



大人になっても覚えていてね～♪

# 大特集『赤潮』!!! and 台風11号

自分の漁場だけでなく隣の湾や海域まで気を配って  
ないといつどうなるのか分からない...そんな状況の中、左  
ひれの情報収集ネットワーク 背ひれの行動力 従業員  
みんなの団結力を見せてもらいました。赤潮でハラハラする  
中、いいチームになったなあと感じた赤潮でもありました。  
そして現場での足腰の弱さを実感したお頭でありました...  
鍛えなくっちゃ  
お頭:徳弘 多一郎

去年に続き今年もまた今までに無い  
規模の赤潮が出ました。範囲も去年よりかなり広く  
逃げる場所も無く しかも期間も長く宇和島全体でかなり  
の被害が出ました。小池もいつ魚が死んでもおかしくない  
プランクトンの細胞数が出て出荷も餌やりも何もできず  
毎日見回りをして海の様子をチェックすることしか出来ませ  
んでした。また、すこし潮が落ち着いてきた時に今度は台風11号  
が直撃コースで来てたので心配していましたが、少しそれくれた  
のでたいした雨も降らず、風も冬の時化ほどで助かりました  
赤潮もだいぶ終息して来たので早く餌をやって何時もの鯛一  
郎クンに仕上げて皆さんの元へ届けられたらと思  
いますm(\_)\_m  
背ひれ:稲住 啓太

六月半ば頃から発生した赤潮。去年に続き範囲がす  
ごそう!! 情報収集に全力を注ぎ 去年よりもあきらか  
にひどい赤潮に完全に囲まれ、身動きがとれない状態でした  
筏を動かした業者の魚が死に...餌をやれば死に...毎日綱渡り状態!!  
いつどうなるかわからないくらいひどい海でした。しかも台風まで  
来る始末...今年の緊張感はずごかったです(TΔT) 今は急潮が入  
り潮の流れが変わりはじめ、やっと餌やりが始められました  
魚にかなり負担がかかっているの、まずは無理せず回復させ  
たいです。自然相手の怖さをあらためて感じた数週間でした。  
これから回復作業に全力を注ぎたいと思います。

2年連続で赤潮が発生しました 今年の赤潮は範囲も  
広く 海の状態を確認する為に毎日、高島、九島をぐるっと回って  
野島、円瀬、美地、戸島の近くまで行く時もあり今年は、かなりの広  
範囲に及びどこまで行っても赤い海に難儀しました。船の油も  
月に1回入れるか入れないかなのに7月は、すでに2回も給油しま  
した。それでも魚の死にが少なかったの ホッと一安心。  
良かったです  
村中 寛之

(^^)v 左ひれ:川中 秀一

去年に続き今年も赤潮が発生して 他の養殖業者さんはジブシー  
のように筏をこいで動かしていたけど自分たちは赤潮の層が浅かった事も  
あり筏を動かさず、餌をやると被害が出るのが多かったので餌止めをして  
過ごしました。お陰さまで被害がなく終わったので一安心です  
餌を やれてないぶん脂も抜けていると思うのでガンガン餌やりを  
して回復に努めたいと思います  
毛利 和史

去年に引き続き今年も赤潮で毎日落ち着きませ  
んでした それに今年も期間も長く、宇和島全体の被害も  
大きかったのも大変でした。でも今年も去年よりひどい  
赤潮なのに徳弘水産は、ほぼ被害ゼロだったのでよかったです  
これから赤潮は出ないとは言えないのもっと赤潮に対する知識と  
対処法を身につけて魚を死なせないように対応していきたいです。  
秋場 力也

終焉が見えない。予測が出来ない。舵とり1つで  
大被害になり兼ねない状況下、社長・清子さん・男性達は休日  
を返上し対応に追われる日々。心身ともに休む時間も無くお天  
気もほぼ毎日が雨。みんなの士気も下がっていて社内にもどん  
より感が...自然が相手の仕事の難しさ...終わりの見えない苛  
立ちや不安...各人がさまざまな感情の元、日々の仕事に  
従事している事に改めて気づかされみんなの為に自分  
に出来る事を考えさせられています(まだ答えが出て  
いませんが(笑)) 鯛一郎クンファンの皆さま～みんな  
で乗り切ろうとしております!! どうぞ温かいご声援を  
よろしく願い致します  
<(\_)> 山崎 早苗

毎年ひどくなる赤潮!! もう幾度目の出荷停止と危機  
でしょうか? 肌虫に毒性プランクトン!! 何だか目に見え  
ない小さなものに追い込まれています。いったい何を学べ  
と云うのでしよう? 長い長い7月です。それでもここから  
また立ち上がり扉を開けて行きます。 忍忍!!  
胸ひれ:徳弘 清子

御礼

赤潮の間、沢山の方より励ましを頂きました。この場をお借り致し  
まして、心より御礼を申し上げます。中でも「社長、収入がないでし  
よ? これからも鯛一郎クンを仕入れるんだから何か月分先にお金を  
振り込んでいいよ」「他の鯛を...なんて勧められたのですが鯛一  
郎クンが出てくるまで待ちます。頑張ってください!」「お客様は私  
がフォローするから今はとにかく現場で頑張ってください!」そんな励  
ましを頂き家内と涙しました。鯛一郎クンを作ってきて良かったと思  
えた瞬間でした。これからはお一層良いもの、旨いものを育てて参  
りますのでどうぞどうぞお付き合い下さいませ。感謝

お頭拜